

ラジオ関西の番組「寺谷一紀と！い・しょく・じゅう」の中のコーナー「医療知ろう！」に3月21日、尼崎支部から船越正信先生が出演します。下記の案内をご覧の上、ぜひお聞きください。

聴けば効く！

ラジオ関西 AM 558kHz/1395kHz (県北部)

船越正信先生が、ラジオ関西で放送中の「寺谷一紀と！い・しょく・じゅう」内コーナー「聴く医療！医療知ろう！」に出演します。ぜひお聞きください！

テーマ 一層深刻化する尼崎アスベスト被害

〈出演〉アスベスト被害からいのちと健康を守る尼崎の会会長
尼崎医療生活協同組合理事長
潮江診療所所長

船越 正信 先生

放送日 3月21日(木・祝)

PM7:40頃～7:50頃
(番組はPM7:00～9:00)



「聴く医療！医療知ろう！」コーナーでは、兵庫県保険医協会の開業医が「高齢者の糖尿病」「リウマチ」「歯科酷書」など身近な医療に関する疑問にお答えします。
毎週木曜日夜7時40分ごろからは、ラジオ関西(AM558kHz)をぜひお聞き下さい。

ラジオの過去の放送は協会のホームページでもご覧頂けます。
<http://www.hhk.jp/> の「医療知ろう！」のバナーをクリック

兵庫県保険医協会

〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5F

Tel (078)393-1807, Fax (078)393-1802

兵庫県保険医協会

尼崎支部ニュース

400号

2019年1月25日付

〒660-0055 尼崎市稲葉元町2-11-10 八木クリニック
兵庫県保険医協会尼崎支部 TEL06-6417-6600 FAX06-6417-6011

新年のご挨拶

社会保障の充実に突き進もう

尼崎支部長 八木 秀満

新年明けましておめでとうございます。
年頭に当たり、一言申し上げます。

昨年末に「生活保護指定医療機関個別指導」に関して、市側と懇談しました。今まで放置しておいて、突然の厳しい指導には納得できません。会員の皆様には「納得できない事」があれば、協会へお知らせください。

又、昨年改定で新設された「妊婦加算」が凍結されました。凍結ではなく「妊婦は窓口負担ゼロ」ではないでしょうか。

私事ですが、本年は私の当たり年です。もう少し、社会保障の充実に、突き進みます。



今年もよろしくお願ひ致します

幹事一同

支部ニュースへの投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。
日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せ下さい。



TEL 078-393-1805 / FAX 078-393-1802 e-mail naga@doc-net.or.jp 担当：長澤まで

生活保護指定医療機関への個別指導 改善求め尼崎市と懇談



会員の声を紹介しながら、生活保護受給者への医療が萎縮しないよう求めた

個別指導を受けた生活保護の指定医療機関より、多くの相談が複数寄せられていることを受け、協会は12月27日に尼崎市と懇談した。協会からは、西山裕康理事長、八木秀満尼崎支部長、宮武博明審査対策部長が出席。尼崎市からは、南部保健福祉センター保健福祉管理課の杉本裕樹課長ら5人が対応した。

協会は、長期間の診療報酬返還を伴う指導への困惑や指導内容、指導態度に対する疑問など、会員の声を紹介。生活保護受給者への医療が萎縮しないよう、本来の趣旨である「被保護者の処遇の向上と自立助長に資する」指導を強く求めた。

2018年に入り、尼崎市(南部保健福祉センター保健福祉管理課)から生活保護の個別指導を受けた会員医療機関より、協会へ「診療報酬の返還ありきの印象で納得できない」「医療現場の実態を考慮しない指導であった」などの相談が複数寄せられている。請求の過誤について、最大5年に遡って診療報酬の返還が求められている。

懇談で協会は、「毎月のレセプト請求その他で指摘されてこなかったにもかかわらず、一方的に医療機関のみの責任とされ長期の返還を請求されるのは、経済的損失が大きく納得できない」「最大5年間の診療報酬返還は医療機関にとっても負担が大きく、実際に療養の給付が行われているケースについて、一律に返還を求めるべきではない」と指摘した。

個別指導の通知が届いたら、協会へご相談下さい。



署名にご協力ください

患者負担増 みんなでストップ!

協会・保団連では、「患者負担を増やさないことを求める署名」(みんなでストップ!患者負担増署名)を集めています。現在、75歳以上の窓口患者負担を原則1割から2割にすることをはじめとした、負担増が計画されています。この数年の間に、70~74歳の窓口2割負担や入院時食事代などの引き上げが実施されてきました。

これ以上負担増が進むと、必要な医療を受けることが難しくなります。負担がのしかかるのは、高齢者のみではなく、全ての世代に及びます。私たちは、お金の心配なく安心して受診できるよう、以下の事項を求めます。

- 一、患者負担を増やさないでください
 - 一、お金の心配なく安心して受診できるよう、窓口負担を軽減してください
- 会員の先生方には、署名用紙をお届けしております。まずは院長先生ご自身、ご家族、職員の方から、ご協力お願いします。追加のご注文は、協会事務局 TEL:078-393-1807 まで。



署名用紙(上)の他にポケットティッシュなどのグッズもご活用ください

第541回幹事会だより

1月18日(金) 於:和くわく

- 尼崎支部の会員数
1/18 現在 医科 374人、歯科 164人
- 医療をめぐる情勢と運動対策
当面の支部企画、医療情勢などについて討議、意見交換した。
- 次回の幹事会 2月22日に開催。